



## UNLIMITED iTC/iBR Billet switch case SEA-DOO

【UL36000】 UNLIMITED iTC/iBR ビレットスイッチケースセット  
SEA-DOO 2009 ~

### 取扱説明書

はじめに、この製品は競技用目的に、企画・製作されております。艇体・機関等へのクレーム保証は一切いたしかねますので、使用に際しては、**充分にご注意下さい。**

**注意！ 必ずお読み下さい。**

**注意！ 経験・設備・知識のある販売店にて取り付けることをお勧めします。**

### 取付作業前の注意事項

- 1 . 取付は船体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識及び技術を持ったメカニックにより行われること。
- 2 . 商品は目的にあった正しい取付けが行われていること。関係する法令を厳守した使用をすること。
- 3 . 正しい取付け、使用方法などを厳守して下さい。その他の使用において、商品の品質に保証は出来ません。それ以外のどのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承下さい。



(株)東海機材 J-LINES ジェイラインズ



〒510-0012

三重県四日市市羽津919-2

TEL:059-365-1002

FAX:059-364-4175

E-mail:info@j-lines.com

## 必ず取扱、取付、前にお読み下さい。

### 取扱注意事項

- ・ 製品には、鋭利な箇所もありますので、取付の際、怪我をしないように防具を使用し取付にあたってください。また、取付後も製品の常態を確認してください。もし、トラブルが発生しましても当社としては一切補償はできません。
- ・ 製品には、製造過程時にできる切断面、着色ムラにつきましては、個体差が生じますのであらかじめご了承下さい。これらの内容につきましては、走行性能に問題はありませので、クレーム対象外とさせていただきます。

### 取付注意事項

- ・ 本製品取付の際は、確かな知識及び技術を持ったメカニックにより行われること。
- ・ 正しい取付、使用方法などを厳守して下さい。その他、使用において、商品の品質に以外の保証は出来ません。それ以外のどのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・ 製品取付後、ウォータークラフト使用前に問題が無いかを確認し、ウォータークラフトを使用してください。問題が発見された場合には、直ちにウォータークラフトの使用を中止して、問題改善を行ってください。

### 製品内容部品

#### 【UL36000】 iTC/iBR ビレットスイッチケースセット

No.1	スロットルレバーハウジング	× 1
No.2	リバースレバーハウジング	× 1
No.3	MODE・SET ボタンハウジング	× 1

No.4	Suspension・Cruise ボタンハウジング	× 1
No.5	START/STOP スイッチハウジング	× 1
No.6	Cruise スイッチハウジング	× 1

- ・ メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、取外を行ってください。
- ・ モデルによっては使用しない部品も含まれております。

### iTC/iBR ハウジング

#### 取付方法 取付作業

1. 純正Throttle Sensor(スロットルセンサー)を取り出します。Xシリーズ以外のモデルはハンドルカバーを分解する必要があります。
2. ビレットケースにセンサーを組み付けレバーを組み付けます。(UL33002:レバー使用時、ステンレススプリングプレートの角度に注意してください)
3. センサー、レバーを組み込んだ後、カラーを使用し、トップのプレートを取付けます。

### MODE・SET /Suspension・Cruiseボタンハウジング

#### 取付方法 取付作業

1. 純正MODEスイッチを取り出します。Xシリーズ以外のモデルはハンドルカバーを分解する必要があります。
2. ビレットケースにMODEスイッチを組み付けを組み付けます。プッププレートを取付ける際にラバー部分を挟まないように組みつけてください。組み付け前に本体とクランプ部品のネジが確実に締まっていることを必ず確認して組みつけてください。

### START/STOPボタンハウジング

#### 取付方法 取付作業

1. START/STOPスイッチを取り出します。Xシリーズ以外のモデルはハンドルカバーを分解する必要があります。

2. ピレットケースにSTART/STOPスイッチをを組み付けます。組み付け前に**本体とクランプ部品のネジが確実に締まっていることを必ず確認して組みつけてください。**

\*全ての部品を取付後、機能に問題が無いか確認して下さい。

ハンドルバーへ本商品を取付けの際、レバーのスプリングプレート部分には、**クリスアップを確実に行ってください。**  
【UL33002】使用時には、ステンレススプリングの為、ハンドルバーに食い込む場合があり、最悪の場合レバーが戻らない可能性がありますので、**確実にこの作業を行ってください。**

取付時には、**パワーツールを使用せず、ネジの焼きつき防止のためグリスを添付し、少しずつ締めこんでください**

#### ITC/iBR ハウジング



リバースレバーも同様に作業します。

#### MODE・SET /Suspension・Cruiseボタンハウジング



#### START/STOPボタンハウジング



以上、取付けについて説明しましたが、全ての作業については適正な工具を用い行なわなければなりません。適切な設備がない、又は機械の取付けに熟知していない場合は必ず経験・知識のある販売店、又はJ-lines指定店に相談し、作業の実施を依頼してください。